

日常の歯科臨床

- ① 問診表と指導管理文書の活用
 - 問診表において、食生活に関する質問も用意しておき、患者さんに渡す指導管理文書として、食生活に関するアドバイスを書き記した文書も用意する。そして、問診で尋ねた内容とアドバイスとして記載した内容を連携していることが大切である。
- 2. 問診表での質問項目
 - ① 朝食を食べていますか？→はい、いいえ(はい、の人は)
 - ② 朝食の内容は？→ごはん中心・パン中心・その他
 - ③ 排便の回数は？→1日1回・2〜3日に1回・週に1〜2回
 - ④ 規則正しい食生活のために、特に成長期の子どもの朝食は必要か？
 - ⑤ 4杯以上・2〜3杯・0〜1杯
 - ⑥ みそ汁はとっていますか？→毎日1杯以上・2〜3日で1杯・週に0〜1杯
 - ⑦ よく飲む飲み物は？

はじめよう！

食育・食生活指導

④ 豊田 裕章 (浪速区)

が減少し続けている。朝食(甘食・甘味飲料)のコントロールをうまくやるためにも、きちんと主食をとることが大切である。ごはんを毎日お茶わんで3杯、咀嚼指導の前に主食指導が第一である。(つづ)

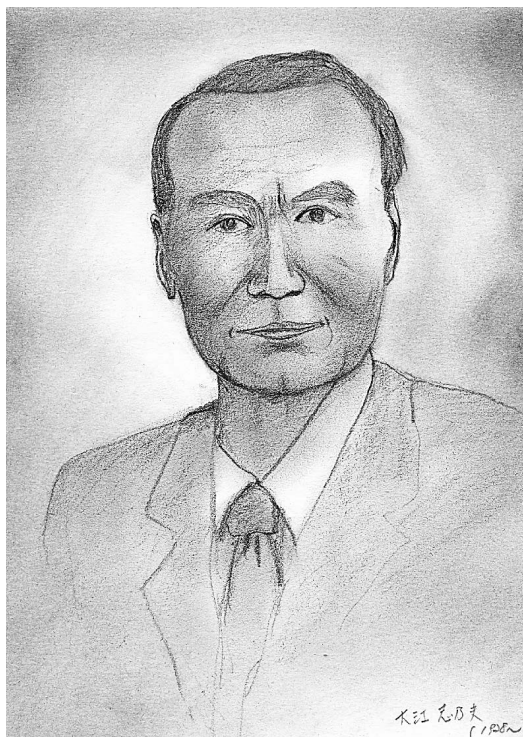
靖国問題の本質明かす1冊

『靖国神社』大江志乃夫(岩波新書259)

永田 悦夫 (茨木市)

この本の扉には、「かつて靖国神社は、国民を『天皇の軍隊』に結びつけるきずなの役割を果たしてきた。(中略)近年、現職首相の参拝が慣行化し、また国家護持を求める動きも執拗にくり返されている。本書は靖国信仰がどのようにつくられ、戦争への国民動員にいかん利用されたかをたどって、今日の靖国問題の意味を明らかにする」と掲げられている。

内容は、この簡明な扉の言葉に、私が付言する何物もない。しかし23年前に出版された時、既に戦争への国民動員の動き



絵 藤田 進氏 (河内長野市)

が、今も多くの方に読まれるコンパクトな本であるが、金にものを言わせる意図的な国民洗脳の圧力

歯科医のストレス 1位は経営問題

4人に1人が自らうつ状態と自覚

歯科医師がいまストレスに感じている1位は経営問題であることが、保団連・第22回医療研究集会の共同調査で明らかになった。医師(医科)も1位は38%で経営問題だが、歯科医師では65%がストレスに感じている。歯科医師の厳しい経営状況が反映している。

次いで多いストレスは、従業員問題36%、診療上の問題34%で、低い保険点数のもとで雇用と保険で良い医療を確保するために苦悩している保険医の姿が浮かぶ。家庭内の問題では、子どもの問題17%、配偶者との問題8%と、経営関係に比べてはるかに少ない。ストレス解消の息抜きは、趣味68%、飲食・会食45%、家族・ペットとの団らん42%がベスト3にあがっている。

しかし、息抜きで気分転換が十分できていると答えたのは16%に過ぎず、8割の医師・歯科医師がストレスを抱えたまま診療にあたっている。自らをうつ状態と自覚しているのは27%あり、性格でうつ気質と感じている23%よりも多く、現状がより厳しい傾向を示している。

共同調査は全国の医科・歯科協会の開業医会員1割を抽出して、郵送法で今年の4月から5月に実施された。回答は3225人(回収率38%)。うちわけは医師1821人(同37%)、歯科医師1403人(同41%)だった。

先生の作品に共通する特徴は、平易な語り口ながら厳密に点検(原典資料批判)された材料が、緻密な論理で組み立てられていることである。

『尿の時』や『壁の世紀』も、歴史的事実の間の広い空白を、作者の自由な想像で埋める通常の『歴史小説』とは全く異なり、隅々まで歴史的事実で構成された「小説風」歴史というべきものである。

その意味で作品の信頼度は抜群であるといえる。戦前の日本社会の実感を持ち得ない多くの若い方々に、ぜひ一読をお薦めするものである。

協会行事案内

- 11月度生涯研修 「歯科診療所における院内感染防止策―感染リスクの評価と標準的対応―」
- 日時 11月18日(日) 午前10時〜午後1時
- 会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
- 講師 駒井正氏(宝塚市国民健康保険診療所歯科口腔外科) 定員 1000人
- 会費 会員3千円、未入会者1万円
- ※生涯研修カードをご持参ください
- おおさか医科・歯科九条の会「講演と文化の集い」
- 日時 11月25日(日) 午後2時30分
- 会場 保険医会館
- 第1部 文化企画「レトロモダンミュージックショー」大阪楽団
- 講師 第2部 記念講演「今度の騙しは手強いぞ」安齋育郎氏(立命館大学国際平和ミュージアム館長) 定員 1500人
- 会費 無料(ご家族・スタッフの方とは是非ご参加下さい)
- 12月度生涯研修 「歯周病治療における化学療法の実際」
- 日時 12月9日(日) 午前10時〜午後1時
- 会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
- 講師 王宝禮氏(松本歯科大学歯科薬理学講座教授)
- 会費 会員3千円、未入会者1万円 定員 1000人
- ※生涯研修カードをご持参ください
- 1月度生涯研修 「日常臨床に役立つ嚥下障害の診断と治療(仮題)」
- 日時 2008年1月20日(日) 午前10時〜午後1時
- 会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
- 講師 野原幹司氏(大阪大学大学院歯学研究科顎機能治療学講師) 定員 1000人
- 会費 会員3千円、未入会者1万円
- ※生涯研修カードをご持参ください
- 三島地区から文化行事のお誘い
- 上野天満天神繁昌亭「観賞ツアー」
- 日時 11月11日(日) 集合時間 午後12時30分
- 集合場所 繁昌亭入口(事務局が待機・チケットをお渡しします)
- 費用 1千円(地区が半額負担)
- 定員 20名(先着順・ご家族の方もご参加いただけます)
- 最寄り駅 地下鉄谷町線・堺筋線「南森町駅」4-B出口から徒歩3分、JR東西線「大阪天満宮駅」3番出口から徒歩3分
- 未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です。協会行事などを本紙で報道するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。
- ※M&Dホールとは、医科・歯科両協会が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

お申し込みは 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

この作家の作品